

西東京市小・中連携の日

教育委員会では、6月の第3水曜日を「西東京市小・中連携の日」として、市立小・中学校の全教員が相互に授業参観や情報交換を行い、連携を深める取組を進めています。



研究協議会の様子

6月15日(水)の小・中連携の日には、小・中学校で授業公開が行われました。

田無第三中学校では、小・中学校のつながりを互いに意識した授業が行われました。

授業後の研究協議会では、授業のポイントや、中学校で取り組むべき内容について多くの意見が出されました。

本市の小・中連携教育の充実を更に図るよう、今後にも取り組んでいきます。連携校は以下のとおりです。



平成28年度の小・中連携校

- 田無第一中学校
- 田無小学校・芝久保小学校
- 保谷中学校
- 保谷小学校・東伏見小学校
- 田無第二中学校
- 碧山小学校・本町小学校
- ひばりが丘中学校
- 谷戸小学校・谷戸第二小学校
- 田無第三中学校
- 中原小学校・住吉小学校
- 青嵐中学校
- 保谷第一小学校・栄小学校
- 柳沢中学校
- 保谷第二小学校
- 田無第四中学校
- 向台小学校・柳沢小学校
- 明保中学校
- 東小学校

◆教育指導課

042(438)4075

下野谷遺跡公園で縄文人の糸作りを体験!

5月22日(日)に、下野谷遺跡公園で春のイベント「縄文のムラで春風とあそぼう!」を開催しました。

当日は、春風を体感する風揚げや遺跡公園内の四つ葉のクローバー探しのほか、縄文時代の糸作り体験を行いました。

縄文時代の人々は、草や木の皮などで糸を作り、布を編んでいました。遺跡公園には、古くから糸の材料として用いられている「からむし」という植物が植えられており、縄文時代にも使用されていた可能性が高いと考えられています。



糸の材料となる「からむし」

の草を育て、糸を作る技術は、国の保存技術に選定されています。

糸作り体験は、「からむし」の刈り取りから始まり、葉を落とした後に、茎の皮を剥いで水に浸し、「おひき」をして繊維を取り出します。その繊維を干してよりをかけた後、糸のでき上がりです。



糸作りのポイント「おひき」

でき上がった糸を使って、アクセサリやストラップを作りました。

足元に眠る遺跡の上で、自然の恵みを上手に活かした縄文時代の生活を感じるひとときとなりました。

◆社会教育課

042(438)4079

(仮称)第10中学校の給食室設置に対する意見書が提出されました

5月16日(月)に、給食運営審議会長から「(仮称)第10中学校の給食室設置に対する意見書」が提出されました。

この意見書は、(仮称)第10中学校の建設に伴う、中原小学校とひばりが丘中学校の給食室の取扱に関するもので、①中原小学校が約2年間、(仮称)第10中学校を使用する間の給食室の設置場所は、校舎内が適当である②中原小学校移転後についても、ひばりが丘中学校を自校式給食とすることが妥当である。ことなどが述べられています。

この意見書は、市ホームページで公開されています。

◆学校運営課

042(438)4073

中原小学校の給食調理委託が始まります

市の職員が給食調理をしている給食調理直営校5校のうち、中原小学校の調理業務を民間委託することとなりました。

この業務委託は、市の行財政改革の取組の一環として実施するものです。現在、2学期の給食開始時からの委託化に向けて、引継ぎ等の準備作業を進めています。

◆学校運営課

042(438)4073

旧泉小学校のグラウンドを開放します!

旧泉小学校グラウンドを跡地の利用が決まるまで一時的に開放しています。

場所 旧泉小学校グラウンド  
開放日時 土曜日、日曜日及び祝日  
7月1日～9月30日  
午前9時～午後5時30分  
10月1日～平成29年3月31日  
午前9時～午後4時30分  
対象 個人(団体は不可)  
参加受付 当日、受付で住所・氏名等を記入。

◆学校運営課

042(438)4072

平成29年度から全ての小学校に特別支援教室を開設します。

東京都では、小学校の情緒障害等通級指導学級を特別支援教室に変えて、全校に設置することになりました。

西東京市では、平成29年度に全校で試行開設し、平成30年度に本格実施します。

このままでは、在籍校を離れて他校に設置された通級指導学級に通っていましたが、これからは、専門の教員が各校を巡回して指導し、児童は自分の学校に設置された特別支援教室で、主に学習上の困難の背景に焦点をあてた個別指導を受

けることができます。また、社会性やコミュニケーション力を養うための小集団指導は、市内の拠点校に設置される特別支援教室へ通って、受けることができます。

指導の対象となるのは、現在の情緒障害等通級指導学級と同様、発達障害(高機能自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害、学習障害等)などで、通常の学級での学習におおむね参加でき、学習面の一部的支援や社会性の指導を必要とする児童です。特に発達障害の診断を必要としない児童は、指導の開始と終了は、学校と教育委員会との連携による委員会(仮称「特別支援教室入室委員会」)で、児童の一人ひとりにあった支援を検討し判断します。

教育委員会報告

【第4回定例会・4月26日】

○西東京市立学校給食運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市社会教育委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について

○西東京市公民館運営審議会委員の解任及び任命について

○西東京市図書館協議会委員の解任及び任命について